

▶ 2017年1月から、セルフメディケーション税制（医療費控除の特例）が始まります。

セルフメディケーションとは“自己治療”を示す言葉で、自分自身で健康を管理・治療するセルフケアの一つです。世界保健機関（WHO）では、セルフメディケーション（Self-medication）を「自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当てすること」と定義しています。

セルフメディケーション税制とは、**健康の維持増進及び疾病の予防への取組として一定の取組を行う個人**が、平成29年1月1日以降に、スイッチOTC医薬品を購入した際に、その購入費用について所得控除を受けることができるものです。従来の医療費控除制度（医療費の自己負担額が年間10万円を超えた場合に適用）が対象とならなかった人も、対象のスイッチOTC医薬品購入額が12,000円を超えれば、セルフメディケーション税制の適用を受けられる可能性があります。

※従来の医療費控除制度とセルフメディケーション税制を同時に利用することはできません。

▶ スイッチOTC医薬品ってなに？

もともと、医師の処方箋を必要としていた薬の安全性が確認されたため市販薬に転換（スイッチ）されたのがスイッチOTC医薬品です。ちなみにOTCとは、「オーバザカウンター」の略で、カウンター越しの販売という意味です。

対象となる医薬品の種類はかぜ薬や胃腸薬、鼻炎性内服薬や貼付薬などがあります。具体的な品目は、厚生労働省のHPから一覧で確認することができます。その他、医薬品のパッケージに共通識別マークが記載され、購入後のレシートにも対象商品である旨が記載されます。



▶ 「一定の取組」とは？

対象となるには、所得税や住民税を納めていて、対象となるスイッチOTC医薬品の年間購入額が12,000円を超えている他、**健康の維持増進や疾病予防のため健康診断等を受けていることが必要となります**。確定申告書の提出の際に、受診を明らかにする書類を添付又は提示する必要があります。



健康診断等



スイッチOTC医薬品



納税

当会では 全日本労働福祉協会による健康診断を実施しております

健診実施約2か月前にご案内を送付しております。

豊富な検査内容を会員特別料金にてご案内しており、

健診の所要時間も約2時間と短時間で効率よく受診頂けます。



一般財団法人

全日本労働福祉協会

ALL JAPAN LABOUR WELFARE FOUNDATION



<http://www.zrf.or.jp/>